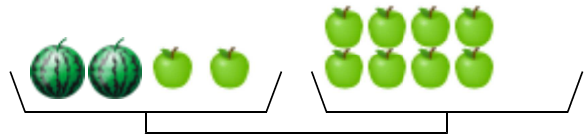


## 2. 等式の性質

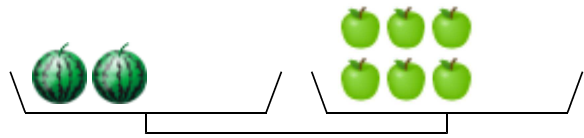
<1>リンゴ1個の重さは200gである。スイカ1個の重さは何gだろうか。  
スイカ1個を  $x$  g とすると



$$2x + 400 = 1600$$

※両辺からリンゴ2個をとった

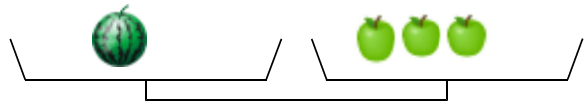
$$2x + 400 - 400 = 1600 - 400$$



$$2x = 1200$$

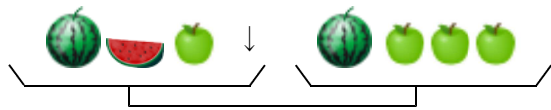
※両辺を2でわった

$$2x \div 2 = 1200 \div 2$$



$$x = 600$$

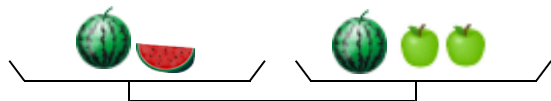
<2>リンゴ1個の重さは200gである。スイカ1個の重さは何gだろうか。  
スイカ1個を  $x$  g とすると



$$\frac{5}{4}x + 200 = x + 600$$

※両辺からリンゴ1個をとった

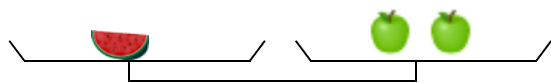
$$\frac{5}{4}x + 200 - 200 = x + 600 - 200$$



$$\frac{5}{4}x = x + 400$$

※両辺からスイカ1個をとった

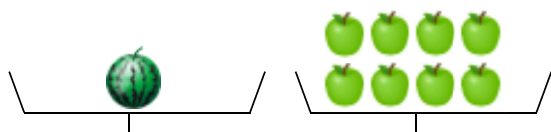
$$\frac{1}{4}x - x + 200 = x - x + 400$$



$$\frac{1}{4}x = 400$$

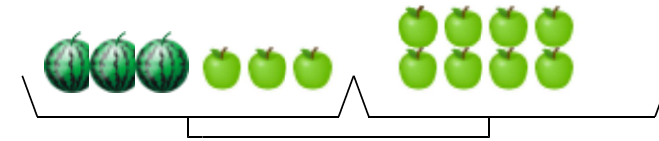
※両辺を4倍した

$$4 \times \frac{1}{4}x = 400 \times 4$$

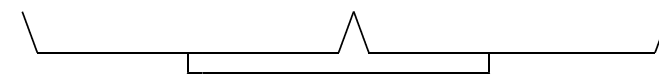


$$x = 1600$$

<練習>リンゴ1個150gですてんびんを使って、スイカの重さを求めなさい。また、スイカを  $x$  g とし、てんびんのつり合いを等式で表しなさい。








★ 方程式を解くには、つぎの性質を使います。

### 等式の性質

①等式の両辺に同じ数をたしても、等式が成り立つ。

$A = B$  ならば

$=$

②等式の両辺から同じ数をひいても、等式が成り立つ。

$A = B$  ならば

$=$

③等式の両辺に同じ数をかけても、等式が成り立つ。

$A = B$  ならば

$=$

④等式の両辺に同じ数わっても、等式が成り立つ。

$A = B$  ならば

$=$